

市民委員会 資料〔港湾局〕

2 所管事務の調査（報告）

新総合計画「川崎再生フロンティアプラン」第3期実行計画平成24年度実施結果について

新総合計画「川崎再生フロンティアプラン」第3期実行計画 平成24年度実施結果について（港湾局）

1 趣旨

新総合計画「川崎再生フロンティアプラン」第3期実行計画の平成24年度実施結果として、港湾局の施策評価結果を取りまとめました。

2 新総合計画「川崎再生フロンティアプラン」第3期実行計画 平成24年度実施結果（概要）

1 政策体系に位置付けられた施策課題の実施結果

第3期実行計画に位置付けられている242の施策課題（再掲を除く。）のうち、港湾局が所管する施策課題は8課題あり、それらについて平成24年度の施策評価を行った結果、すべての施策課題において、「施策が順調に推進したもの」という評価となりました。

内訳としては、「施策の目標」に向かって順調に進捗しているものが2課題、新たな課題等があるが今後も現在の取組の継続等により対応できるものが6課題ありました。

表1 達成状況区分別 施策課題数と構成比（港湾局）

評価区分	内 容		施策課題数	構成比(%)
A 【施策が順調に推進したもの】	I	●「施策の目標」の実現を阻害するような新たな課題や残された課題等ではなく、「施策の目標」に向かって順調に進捗している場合	2	25.0
	II	●新たな課題や残された課題等があるが、「施策の目標」の実現を阻害するようなものではなく、今後も現在の取組の継続又は一部改善により対応できる場合	6	75.0
B 【施策が一定程度推進したもの】	●新たな課題や残された課題等があり、「施策の目標」の実現に向けて、計画の見直しや取組の改善が必要な場合 ●施策課題の配下の主要な事務事業で、新たな課題等があり目標を下回ることなどにより、課題解決が一定程度に留まり取組の見直しが必要な場合		0	—
C 【施策が推進していないもの】	●前提としていた諸条件（法制度等）が大きく変化し、取組内容の抜本的な見直しを行わなければ、「施策の目標」の実現が困難な場合 ●施策課題を構成する主要な事務事業が、新たな課題の出現により大幅に遅れ、または、対応困難なものとなるなど目標を大きく下回ることとなり、施策課題の解決に向け停滞している場合		0	—
合 計			8	100

2 施策の実施結果について

(1) 【港湾物流機能の高度化】……………<別冊2：(104頁)> **施策評価結果：AⅢ**

京浜港広域連携推進事業や千鳥町再整備事業は目標を上回って達成しました。今後は、浮島1期地区土地利用計画策定などの課題への対応を図る必要があります。

(2) 【港湾機能施設の維持・整備】……………<別冊2：(106頁)> **施策評価結果：AⅢ**

港湾施設改修事業（防災・減災対策等）は目標を上回って達成しました。今後は、維持管理計画に基づく点検調査の実施や千鳥町7号岸壁の耐震改修に向けた行程計画の検討を進める必要があります。

(3) 【臨港道路の維持・整備】……………<別冊2：(108頁)> **施策評価結果：AⅢ**

各事業とも目標を達成しました。臨港道路東扇島水江町線整備事業については、現地着手に合わせて行う用地取得の支援・調整などの課題が残っています。

(4) 【廃棄物埋立護岸の整備】……………<別冊2：(110頁)> **施策評価結果：AⅢ**

浮島埋立事業（2期）において目標を達成しました。船舶による浚渫土砂の受入を円滑に行うための護岸整備などの課題が残っています。

(5) 【港の利用促進】……………<別冊2：(112頁)> **施策評価結果：AⅠ**

新規コンテナ定期航路を3航路開設し、取扱量も対前年比約3割増加するなど、ポートセールス事業は目標を上回って達成し大きな成果が得られました。他の各事業においても目標を達成しました。

(6) 【港湾機能の効率的な管理・運営】……………<別冊2：(114頁)> **施策評価結果：AⅠ**

港湾における規制指導事業や海上・係留施設等管理運営事業など、管理・運営に関する各事業において、それぞれ目標を達成しました。

(7) 【魅力ある緑地・親水空間の形成】……………<別冊2：(116頁)> **施策評価結果：AⅡ**

各事業とも目標を達成しました。港湾緑地・公園などの維持管理についての対応が必要となっています。

(8) 【港の保安対策と環境保全】……………<別冊2：(118頁)> **施策評価結果：AⅡ**

川崎港保安対策事業及び川崎港美化推進事業ともに目標を達成しました。今後は、東扇島内の交通量増加に伴い、迷惑駐車や不法投棄などに対する監視強化が必要となっています。